

利府の新しい交流拠点

利府町文化交流センター建築工事  
建築だより 第15号  
(令和2年12月発行)

利府町文化交流センターは、町の新しいブランド力になる豊かな文化を育む交流の拠点として整備を推進しております。  
完成まで楽しみにお待ちください。



作成：利府町役場 文化複合施設推進室  
株式会社佐藤総合計画  
五洋・小坂橋特定建設工事共同企業体

1. はじめに

12月に入り雪の多い日が続いています。工事現場では来年2月末の完成へ向けて仕上げ工事が進んでいます。外構も一部完成してきましたのでそちらの内容もご紹介します。

2. 場内全景写真

12月18日時点での現場の様子です。建物の外壁工事が完了し、完成とほぼ同じ状況となりました。外構工事の一部アスファルトの舗装工事が完了し着々と工事が進んでいます。12月末時点での進捗率は約95%となっています。



◆南西側から撮影（利府街道側入口）



◆北西側から撮影（利府中学校側入口）



3. 各エリアごとの進捗状況

①1階図書館部分の様子



床の一部に芝生をイメージした緑のカーペットが敷かれました。ここは児童書コーナーとなる場所です。  
書架や家具の設置工事も順調に進んでいます。



「おはなしのへや」も完成に近づいています。子供達の賑わいに溢れた空間になる事を期待しています。



2階から見た様子です。本棚の組立も順調に進んでいます。

②多目的ホールの様子

舞台



多目的ホールも天井と壁がほぼ仕上がりました。  
ブラックとワインレッドのラインがアクセントになっています。



2階の観客席には個室が一部あります。ここは小さいお子さんも一緒に観覧できる親子室となっています。



### ③ 3階の電気室・機械室の様子



電気室の様子です。  
写真は一般家庭でいうところの分電盤のような装置です。

地中熱ヒートポンプ



多目的ホールの空調機

施設は全館空調になっています。機械室にある様々な機械で施設の温熱環境を整えています。

### ④ 外構工事の様子



道路の歩道から敷地内へは段差無しで入ることができます。バリアフリーにも配慮しています。



道路際に駐輪場が完成しました。前回ご紹介したスロープからアクセスできるようになっています。



赤いアクセント色のアスファルト舗装が完了しました。中央の円の部分にはシンボルツリーが植樹されます。

### 4. 今後のスケジュール

#### 1月の主な工事予定

建物内部では内装・設備の仕上げ工事と多目的ホールの客席工事を行います。  
外部では引き続き外構工事を行い、駐車場の舗装などを行う予定です。

### 5. 施設の名前とロゴマークが決定しました



# リフノス

## 利府町文化交流センター

施設の名前を町内外へ募集した結果、多数の応募がありました。厳正な審査を経て上記のとおり愛称とロゴマークを決定しました。愛称の「リフノス」は、「鳥の巣のように皆が集まって育っていける場所」のコンセプトから命名されています。また、ロゴマークは両手がリフノスを包み、その中で人々が活動し、輝かしい未来を育むイメージとなっています。前回ご紹介した当初の設計のコンセプトにもつながる愛称とロゴマークになっています。

愛称の作者のコメントより、  
エコツリーが木のように見えることから、鳥が木に巣をつくる様子をたとえて、「リフノス」となったようです。  
愛称に込められた願いのように多くの方に利用していただき人も町も大きく育っていけるような施設を目指したいと思います。

#### ◆ 愛称のヒントとなったエコツリー ◆



左が完成イメージ図で右が実際の現場の様子です。イメージ通りに仕上がってきています。  
エコツリーが施設の象徴となっています。

#### ◆ 町民の皆様へ ◆

工事の内容によって、朝の7時から夜19時頃まで作業を行う場合があります。  
皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

